

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第141回）議事概要

1 日時 平成31年4月26日（金） 11時00分～12時15分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）

安藤 真、伊丹 誠、上條 由紀子、三瓶 政一、知野 恵子、

根本 香絵、増田 悦子、村山 優子、森川 博之（以上11名）

（2）総務省

（国際戦略局）

吉田 真人（国際戦略局長）、藤野 克（総務課長）、

坂中 靖志（技術政策課長）

（総合通信基盤局）

谷脇 康彦（総合通信基盤局長）、田原 康生（電波部長）、

竹村 晃一（総務課長）、布施田 英生（電波政策課長）、

荻原 直彦（移動通信課長）、

熊谷 友成（基幹・衛星移動通信課基幹通信室長）

（3）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

答申事項

- ① 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「次世代高効率無線LANの導入のための技術的条件」について

【平成14年9月30日付け諮問第2009号】

【内容】

本件は、無線LANに関して、駅等の多くの人が集まる環境におけるスループットの改善や、IoTによる利用拡大を見据え、主に周波数の利用効率を高めた「次世代高効率無線LAN」の導入に必要な技術的条件を取りまとめたもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

報告事項

- ① 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「デジタルコードレス電話の無線局の高度化に係る技術的条件」の検討開始について

【内容】

本件は、1.9GHz帯を使用する免許不要のデジタルコードレス電話の無線局のうち、近年通信需要が高まっているLTE方式を採用したsXGP方式について、使用可能な周波数を拡充するため、隣接する周波数を使用する公衆PHSの無線局との周波数共用など、必要な技術的条件について、陸上無線通信委員会において検討を開始するもの。

- ② スマートIoT推進フォーラムの活動状況について

【内容】

本件は、平成27年の「新たな情報通信技術戦略の在り方」中間答申を踏まえて設立された「スマートIoT推進フォーラム」に関して、最近の活動状況について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室
調整係 野川、崎山、徳永

電 話：03-5253-5432

FAX：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。